

# 令和 5年度予算見積調書

課室名：医療整備課  
 担当名：地域医療対策担当  
 内線：3538

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
S108	小児在宅医療推進事業			一般会計	衛生費	医薬費	医務費	地域医療連携推進事業費	
事業期間	平成26年度～ 令和 5年度	根拠法令	医療的ケア児及びその家族に対する支援に関する法律		針路	03	介護・医療体制の充実	SDGsゴール	3
					分野施策	0303	地域医療体制の充実	SDGsターゲット	3-2
1 事業の概要			5 事業説明						
医療依存度の高い小児の在宅医療体制を整備することで、NICU等の患者の早期退院を促し、周産期母子医療センターの負担軽減を図る。			(1) 事業内容						
(1) 小児在宅医療推進事業 8,364千円			ア 小児在宅医療推進事業 8,364千円						
			(ア) 小児在宅医療に関わる人材の育成						
			医師、看護師等に対し、在宅医療を行うために必要な研修を実施する。						
			(イ) 小児在宅医療の担い手の拡大						
			医療従事者の他、介護・教育・保育等、小児在宅医療に関わる多職種を対象とした講演形式の研修を開催することで、医療的ケア児の受入経験や専門知識がなくても気軽に学べる場を提供し、地域における担い手の拡大につなげる。						
			(ウ) 小児在宅医療検討小委員会						
			内科、小児科の開業医に働きかけるため、医師会と連携した協議会の運営や、郡市医師会を対象とした講習を開催する。						
2 事業主体及び負担区分			(2) 事業効果						
(1) (県10/10)			ア 小児在宅医療患者を受け入れる医療施設等が増加し、医療的ケア児及びその家族が安心して地域での生活ができる医療体制が実現される						
			イ NICUに入院している乳幼児を早期に在宅医療へと移行させることが可能になり、周産期医療施設の負担が軽減される						
3 地方財政措置の状況									
なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員									
9,500千円×0.8人=7,600千円									
予算額		財源内訳						一般財源	前年との対比
		繰入金							
決定額	8,364	8,364						0	0
前年額	8,364	8,364						0	

## 事業内訳書

事業名	小児在宅医療推進事業		
単位事業名	小児在宅医療推進事業費	予算額	8,364千円

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	450	△18	委員会謝金
役務費	23	23	切手代
委託料	7,831	0	小児在宅医療推進事業
使用料及び賃借料	60	0	会場賃借料
合計	8,364	5	